

人の共感はなぜ進化したか？



～ 共感・差別、そしてウイズコロナの世界 ～

社会性の哺乳類は、他個体が痛がっているのを見ると、自分も痛いかのように反応する。これを痛み伝染という。また、ヒトでは、自分の肉体的な痛みを感じる脳の部分と、差別などの社会的な痛みを感じる部分とは同じだ。しかし、他人が社会的な痛みを感じているのを見た時に反応する脳の部分は、これらと異なる。ここからヒトの共感について考えたい。

講師：**長谷川 真理子**氏 総合研究大学院大学学長、理学博士(行動生態学、自然人類学)



野生のチンパンジーやヒツジ、クジャクなどの研究を経て、人の心理と行動の仕組みをときあかさ、進化心理学の研究を進める。



東京大学大学院 理学系研究科 人類学専攻博士課程修了
国際協力事業団派遣専門家(タンザニア野生動物局)、
米イェール大学人類学部客員准教授、専修大学教授、
早稲田大学政経学部教授を経て、2017年から現職。

『ダーウィンの足跡を訪ねて』(集英社)、
『モノ申す人類学』(青土社)など著書多数。

日時：**3月5日(土) 12:30~15:00** (12:00受付)

場所：**市民交流センター第2・3会議室**

動画配信
します



定員：60名(申込多数の場合は抽選) 受講費：無料 受付：2月20日(日)まで 配信期間3月10日(木)~16日(水)

申込方法：ハガキ・FAX・Eメール・ずし楽習塾推進の会ホームページ・市民交流センター講座受付ボックス

記載内容：①講座名「人の共感はなぜ進化したか？」 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④電話番号

※右上記の配信期間中の動画視聴ご希望の方は必ずEメールかホームページからお申し込み頂き備考に右記の希望番号をご記入下さい。①動画と講座受講両方 ②動画視聴のみ

申込先：〒249-0006 逗子市逗子4-2-11 市民交流センター **NPO法人ずし楽習塾推進の会**

URL：<http://zushigakushu.jp/> Eメール：z-gakushujuku@bz04.plala.or.jp

問合せ先：**TEL/FAX:046-871-7007** ※電話での受付はいたしません。